



玉川第一小学校・学校だより

令和5年6月19日

No. 8

文責：校長 双里

玉一っ子通信



～様々な経験を学びに変える教育～

＜☆ともだち大好き！☆学ぶの大好き！☆じぶん大好き！＞

おめでとう。玉一小150歳の誕生日！

6月16日（金）は玉川第一小学校の誕生日。明治6年のこの日に創設された学校は、その場所（地名）から小高小学校と名付けられました。今から150年前のことです。

当時の教員は一人で、名を岩谷巖といたしました。実はこの方は、当時全国に先駆けて聾啞教育を実施しており、いわば特別支援教育のパイオニアでした。学校沿革誌には、地区内に先駆けて当時はまだなかった「黒板」を県に要望したと記録が残っています。いずれにしても、地区内や県内において先進的な教育を行っていた学校であったことが分かります。

今年は150回目の誕生日ですので、児童会の実行委員会を中心となり、記念イベントを実施しました。縦割り班ごとに様々なクイズや輪投げ・ペットボトル立てにチャレンジし、キーワードを見つけていきました。ちなみにキーワードは「そうりつきねんび」でした。すべての班が正解を導き出し、大いに盛り上がりました。

ちなみに、先生方も様々なコスチュームに仮装し、子どもたちとともに、玉一小150歳のお祝いをしました。



HAPPY BIRTHDAY

玉一小 創立150周年記念 給食！！

15日（木）の給食は、玉一小創立150周年記念給食でした。

献立は、明治22年、山形県鶴岡市の市立忠愛小学校で提供されたおにぎり、焼き魚、漬物を現代風にアレンジして、手巻きおにぎりを作って食するというものでした。

それぞれの学年に応じて、一人一人工夫しておにぎりを作り、楽しい給食の一時を過ごしました。

